

各 位

上場会社名 株式会社 アルファクス・フード・システム
 代表者 代表取締役社長 田村 隆盛
 (コード番号 3814)
 問合せ先責任者 取締役経営管理部長 河原 克樹
 (TEL 0836-39-5151)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年11月10日に公表した業績予想及び平成24年5月2日に公表した配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年9月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年10月1日～平成24年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,100	60	45	22	957.48
今回修正予想(B)	1,856	23	10	△17	△815.36
増減額(B-A)	△243	△36	△34	△39	
増減率(%)	△11.6	△60.1	△76.9	—	
(ご参考)前期実績 (平成23年9月期)	2,438	27	13	2	95.73

修正の理由

当社の主要販売先である外食産業におきましては、長引く消費者の節約志向を背景とした低価格化及び顧客獲得に関する競争は激しさを増しており、当社の事業領域において厳しい状況が続いております。
 このような環境のもと、ASPサービス事業におきましては、新規の受注及び追加サービスの獲得等により順調に推移いたしましたが、月額利用料への寄与は翌期以降となるため本格的な回復には至りませんでした。また、周辺サービス事業におきましても、周辺機器の導入が順調に推移いたしましたが、システム機器事業における売上につきましては、既存店舗への機器入れ替えが一巡したこと及び一部の受注がずれ込んだ事により減少いたしました。
 その結果、売上高は1,856百万円、営業利益23百万円、経常利益10百万円と前回予想を下回る見込みとなりました。当期純利益に関しましては、業績等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産を11百万円取崩すことといたしました。これにより、当期純損失17百万円と前回予想を下回る見込みです。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成24年5月2日発表)	—	0.00	—	750.00	750.00
今回修正予想	—	—	—	0.00	0.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成23年9月期)	—	0.00	—	750.00	750.00

修正の理由

当社は、安定的かつ継続的な株主への利益還元を経営課題として考えるとともに、当社サービスの外食産業におけるシェアを拡大すること及び財務体質の強化のための内部留保充実に努めております。その上で、業績に応じた株主への利益還元を実施することを基本方針としておりますが、上記業績予想の修正に伴い、期末配当につきましても誠に遺憾ながら配当を見送らせていただきたいと思います。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

(参考資料)

(単位：百万円)

	平成 23 年 9 月期	平成 24 年 9 月期
ASP サービス事業	986	1,087
システム機器事業	1,183	462
周辺サービス事業	268	306
売上高 合計	2,438	1,856

ASP サービス月額利用料の推移

(単位：百万円)

	平成 23 年 9 月期	平成 24 年 9 月期
ASP サービス事業	892	865

以 上